100億宣言

株式会社田村建装工業（総合建設業・不動産開発業）

株式会社 田村建装工業
tamurakensou



不動産開発事業の一例（アンビー熊本）

〇本社所在地：熊本県菊池郡菊陽町津久礼１７９６－１
〇事業概要：総合建設業・不動産開発業
〇常時使用する従業員：２４名
（２０２６年１０月時点）
〇現在の売上高：４８億円
（２０２６年3月期）
〇法人番号：３３３０００１００９３１９
〇Web：https://tamurakensou.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
田 村 康 範

地域とともに成長し、建築・開発の力で熊本の未来を創る

田村建装工業は、建築・解体・不動産開発を一貫して手がける総合力を強みに、熊本の街づくりと地域産業の発展に貢献してまいりました。
今後は、半導体関連産業の集積に伴う地域の成長を新たな事業機会と捉え、大型建築・不動産開発事業のさらなる拡大と、ホテル事業への進出に挑戦します。
これまで培ってきた技術力と事業遂行力を次世代へ継承し、新たな雇用の創出、人材育成、従業員の待遇改善を通じて、地域とともに成長し続ける100億円企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年の売上高100億円達成に向け、これまで培ってきた大型用地開発の実績と、用地取得・地権者調整から開発・建築・販売までを一貫して手がける総合力を強みに、大型建築工事の受注拡大と高付加価値な不動産開発事業の成長を加速させます。
既存事業の競争力強化と新たな収益基盤の確立により、熊本を代表する総合建設・不動産開発企業への飛躍を目指します。

課題

・大型建築工事の受注拡大に対応する施工管理体制の強化と専門人材の確保・育成
・大型不動産開発に必要な事業用地の継続的な確保と、地権者調整・開発事業の推進体制の強化
・建築・解体・不動産開発の各事業の連携強化による収益性・生産性の向上
・新規ホテル事業の早期収益化と、安定的な収益基盤の構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

TSMCをはじめとする半導体関連産業の集積を成長機会と捉え、産業施設・物流施設等の建築需要や、再開発・建替えに伴う解体需要を積極的に取り込みます。
また、大津・菊陽エリアを中心とした不動産開発事業を推進するとともに、新たなホテル事業への進出により、継続的かつ安定的な収益基盤を構築します。
建築・解体・不動産開発の相乗効果を最大化し、事業領域の拡大と収益力の向上を図ります。

実施体制

・建築・解体・不動産開発の各事業部門が連携し、大型案件の受注・開発・施工を一体的に推進
・施工管理人材や専門人材の採用・育成を進めるとともに、協力会社との連携を強化し、複数の大型案件に対応できる事業遂行体制を構築
・金融機関、不動産事業者、設計・施工会社等とのネットワークを活用し、事業用地の確保から開発・販売までを円滑に推進
・新規ホテル事業については、宿泊施設の運営実績を有する関連会社のノウハウを活用し、専門人材の確保と効率的な運営体制を整備

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

株式会社田村建装工業（総合建設業・不動産開発業）

売上高100億円実現の目標と課題

これまで培ってきた大型用地開発の実績と、用地取得・地権者調整から開発・建築・販売までを一貫して手がける総合的な事業遂行力を最大限に活かし、大型建築工事の受注拡大と高付加価値な不動産開発事業のさらなる成長を図ります。
また、TSMCをはじめとする半導体関連産業の集積により、大きな変革期を迎える熊本の地域需要を的確に捉え、産業施設・物流施設等の建築需要や、再開発・建替えに伴う解体需要を積極的に取り込みます。

さらに、成長著しい熊本県大津・菊陽エリアにおいて、新たなホテル事業への進出を推進し、継続的かつ安定的な収益基盤を構築します。
既存事業の競争力強化と新規事業への戦略的投資を両輪として、地域経済の発展と企業価値の向上を実現し、2032年の売上高100億円達成を目指します。

